


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和5年 8月14日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第5号	質問議員	6番	大野 徹也 
件名	新たな地域防災計画の推進で災害に強いまちづくりを			
要 旨				
<p>山北町は、町域の大部分が山岳地帯であるため起伏が大きく、河川は急峻であり、さらに富士山の噴火活動で火山灰等が大量に降り積もり、過去の豪雨時においても風水害・土砂災害を引き起こしやすくなっている。</p> <p>このような地理的要因がある中、近年の地球温暖化の影響が、線状降水帯の発生を伴った集中豪雨となり、激甚災害を引き起こすことが危惧される。</p> <p>今年で発生から100年となる関東大震災や南海トラフ地震のような大地震、さらには富士山噴火による火山災害への対応において、山北町の特性を踏まえた計画の見直しと、災害に対する新たな計画の作成が図られたところではあるが、災害に強いまちづくりの充実に向けて、改定された地域防災計画について以下の質問をする。</p>				
<ol style="list-style-type: none">1. 発生確率が高い、「風水害・土砂災害」への対応についてどう考えるか。2. 新たな計画として南海トラフ地震への対応と、大地震との連動性が指摘される富士山噴火で発生する火山災害への対応についてどう考えるか。3. 要配慮者利用施設の避難確保計画策定の促進として、避難所での生活が困難な要配慮者のための福祉避難所の開設先を考えてはどうか。				
以上				